



全国大会で優勝、世界大会で準優勝と立派な成績を残した小林里菜さん

大和中(3年) 小林里菜さん
空手世界大会で準優勝

夏休み期間中の8月、東南アジアのタイで開催された第12回船越義珍杯少年世界空手道選手権大会で、女子15歳個人戦形の部に出場した小林里菜さん(本木地区)が準優勝を果たしました。

小林さんは10年前に空手を習い始め、本年開催された全国大会で、優勝した実力者です。日頃から厳しい練習を重ね、中学生になってからは、バスケットボールの部活動との両立で毎日が忙しい中、「中学最後の大会に優勝・準優勝と好成績を残せてうれしいです。皆さんのおかげです。」と謙虚に話していました。

『カッ飛び戦隊 縄レンジャー』
参上!

10月6日(木)、真壁小学校体育館で、テレビにも出演している5人組縄跳びパフォーマンス『カッ飛び戦隊 縄レンジャー』が多彩なロープアクションを披露しました。

これは、子ども達に夢と感動を与えようと青少年育成市民会議真壁支部が主催。真壁地区の小学校全児童、約1千人がパフォーマンスを楽しみました。

30秒間で跳んだ回数を競うスピードコンテストでは、クラス代表者12人が挑戦し、会場全員の「がんばれ!」の声に後押しされ、真壁小6年の島崎幸貴さんが105回で、見事優勝しました。



縄レンジャーと一緒に、ダブルダッチ(2本ロープの縄跳び)にチャレンジする真壁小4年の山中愛斗さん



山口香さんのユーモアを交えた迫力ある話に聴き入る児童たち

「夢をかなえるために」
柔道の山口香さん講演会

10月17日(月)、羽黒小学校を会場に女子柔道のソウル五輪銅メダリストで、現在筑波大学院准教授の山口香さんを講師に招いての講演会が開催されました。

これは、子どもたちに「自分の夢を大切にしてほしい」と、PTA・学校が協力し、4年から6年生の児童127人と保護者を対象に行われ、地域の方約50人も参加。

山口さんは、小学1年から始めた柔道で世界のトップになるまでの経験から、児童たちに夢をかなえるには、「好きでやる・続けてやる・失敗から学ぶなどが大切」と、ユーモアを交えて楽しく話をしていました。

家庭婦人バレーボール連盟杯
VIVACE 2連覇

体育の日の10月10日、岩瀬体育館「ラスカ」で、第6回桜川市家庭婦人バレーボール連盟杯が開催されました。

当日は、市内の13チームが参加。東日本大震災の影響で、市内の体育館が使用困難となり練習不足も心配された中でしたが、3セットマッチのトーナメント方式で、婦人の皆さんが優勝を目指し競いました。

Aブロック決勝戦は、昨年と同じ顔合わせで、VIVACE(ヴィヴァーチエ)(岩瀬地区)VSグレース(真壁地区)。

21-18、21-16の好試合の末、VIVACEが2年連続の優勝を飾りました。



堂々の2連覇を達成した「VIVACE(ヴィヴァーチエ)」の皆さん

県ドッジボール選手権大会で
サクラドリムが優勝

ひたちなか市総合運動公園で開催された茨城新聞社杯第14回茨城県ドッジボール選手権大会「フレンドリーの部」で、本市のサクラドリムスポーツ少年団が見事優勝に輝きました。

同少年団は予選リーグの3試合を全勝し、決勝トーナメントも順調に突破。決勝戦は、サドンデスにもつれ込んだ第2セットを制し、セットカウント2-10で優勝。

キャプテンの大見将輝さんは、「絶対優勝してやるぞという強い気持ちで、試合に臨みました。優勝できてうれしいです。」と話していました。



チーム一丸となって戦い、茨城県ドッジボール選手権大会「フレンドリーの部」を制したサクラドリムの皆さん

「下水道に早くつないでね!」
接続促進キャンペーン

9月26日(月)、茨城県と市が地域住民のみなさんに水質浄化の意識を高めてもらおうとエコス真壁店において下水道接続促進キャンペーンを実施しました。

これは、毎年9月10日「下水道の日」を中心にした前後の期間に全国各地で行われているもので、下水道の普及・促進を図るための活動が展開されています。

市内では、未接続世帯への戸別訪問や大型店舗で買い物客などへのチラシや記念品の配布を行い公共下水道や農業集落排水への早期接続を呼びかけました。



下水道接続促進キャンペーンでは、買い物客などへチラシや記念品を配布し、下水道への接続を呼びかけました。



「ストレスに負けず元気に生きる」と題した講演を行った、テレビでもおなじみの香山リカ先生

精神科医 香山リカ先生
市民公開講座で講演

テレビでおなじみの精神科医の香山リカ先生と茨城県総合健診協会の富沢巧治先生を講師に迎えて、10月2日(日)大和ふれあいセンター「シトラス」で桜川市民公開講座が開催されました。

この講座は、近年年間3万人を超えている自殺者を減らす取り組みの一環として行われ、約350人が来場しました。香山先生は、講演の中で、「誰もが受けるストレスを上手に解消していく方法に加え、悩みを抱え込まず、地域の相談サービスを利用することも大切」と話していました。来場者の皆さんも真剣に耳を傾けていました。

地域ぐるみで祝敬老
鍋屋地区で敬老会

敬老の日の9月19日、真壁の鍋屋地区の鍋屋コミュニティセンターで地区の高齢者をお祝いする敬老会が賑やかに開催されました。

これは、地区の役員さん・地域女性会などの皆さんの手作りの行事で毎年開催されており、当日は地区の高齢者約50人が出席。櫻井区長や中田市長からの祝辞のほか、桜乃舞によるよさこいソーラン踊りや振り込め詐欺防止の寸劇、ゲームなど楽しいアトラクションも催されました。また、最後はハーモニカ伴奏により全員で懐メロの合唱も行い楽しいひと時を過ごしました。



鍋屋地区の敬老会は、手作りのお弁当やアトラクションで高齢者をもてなし今年も賑やかに開催されました。